

ひとりぼっちの子育てをきなくせ

武雄市役所未来課 子育て係 保健師

武雄市では4月に、こどもを取り巻く諸問題に対応するための組織体制としてこども部を設置しました。こども部には未来課、支援課、食育課があり、未来課では、保育所・幼稚園に関すること、乳幼児健診・相談や予防接種等こどもの健康に関することを子育て係で担当し、こどもの体験学習やトムソーヤ計画の推進に関することを青少年係で担当しています。

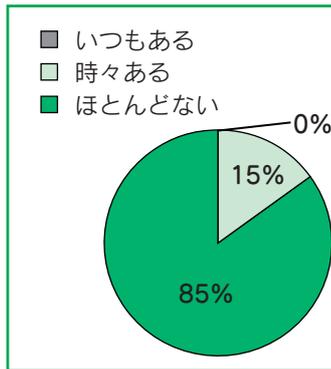
近年子どもの虐待が社会問題となっており、国では今年度から、乳児家庭の孤立化を防ぎ健全な育成環境の確保を図ろうと生後4ヶ月児までの全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）が創設されました。武雄市でも4月からお誕生になった赤ちゃんの全家庭を訪問しています。

お母さん方の育児の不安は、一人目のこどもの時に限らず、こどもの数に関係なくみられ、出産時の疲労に加えて新たな育児等によって大きくなっています。このような状況が虐待にも繋がりがかねません。

訪問の際、お母さん方に「子育てアンケート」を記入してもらい、お母さんの気持ちや、育児不安や体調不良等があれば情報提供や再訪問を行っています。今年4月から7月にかけて生後2〜3ヶ月児の保護者（82名）に行った「子育てアンケート」の結果を一部紹介します。

質問1（円グラフ①）

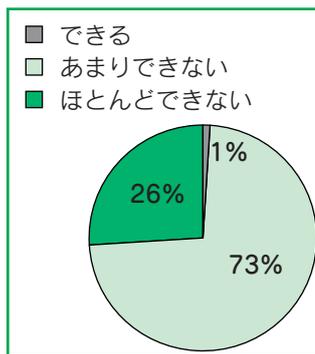
子育て中に、理由もなく悲しくなったり、みじめになることがありますか？



殆どのお母さん方はこどもを愛おしいと思っておられますが、グラフ①の様に「時々、理由もなく悲しくなったりみじめになる」との回答が15%ありました。その半数は第1子を出産されたお母さんです。産後はホルモン等の体の変化や慣れない育児の疲れが原因で、わけもなくイライラしたり、気持ち落ち込んだりする

質問2（円グラフ②）

子育て中にストレスを発散することができますか？



ことがありません。上のこどもをきつく叱って母親としての自信を失くしてしまうという方もいらっしゃると思います。

子どもが多くなると、家事育児に追われ、体力的にきつくストレスを発散できないお母さん方が多いようです。第2子、第3子の育児となると、日々のこどもの成長は楽しみだけ余裕がない状況と思われまます。少しでもストレスが軽減されるように、育児サークルを紹介したり、乳幼児相談や健診でお母さんの話を伺っています。アンケートの中では「あやすのはお父さんが上手」との声があるように、お父さんをはじめ家

族の方の協力は心強いものがあります。

武雄市では、赤ちゃん誕生からの子育て支援として次のような事業を行っています。

- 2ヶ月児訪問
- 乳幼児相談
- 乳幼児健診

赤ちゃん訪問は保健師だけでなく、市から委嘱を受けた母子保健推進員さん（44人）も訪問をしていただき、身近な地域で子育てを支援されています。近所に顔見知りの母子保健推進員さんがいることで、安心して子育てができることと思います。子育てに関する相談や悩みなどあればご連絡ください。

◆問い合わせ先
こども部 未来課子育て係
電話（23） 9215
山内支所
くらし課福祉健康
電話（45） 2906
北方支所
くらし課福祉健康係
電話（36） 6020